



ゴミのないきれいな鋳物のために Intelligent Coating Unit(ICU) 理になかった塗型調整機 (フォセコ製)

塗型の濃度管理と塗布を自動的におこなう再考の装置

新聞発表
ボルケン、2019年1月

鋳造工場では塗型の濃度管理、調整、準備は塗膜厚に関連した欠陥の無い最高の鋳物を作るために最も重要な必要条件です。

新しく開発したIntelligent Coating Unitを用いて、フォセコは始めからそのような異状を取り除けるようにしました。

最高の塗型性能による最高の鋳物品質

非常に高い鋳肌品質—例えばシリンダーヘッド—が求められる時、塗型品質を見込みに任せるようなことがあってはいけません。ICUの安全性と安定したプロセスは無作為な案件や人的ミスを完全に防ぎます。塗型の密度をリアルタイムで測定することで安定した塗布作業が行なえます。また、乾燥時間が大きく短縮でき、塗型消費量もかなり減少します。その結果生産性は大きく上昇します。さらに塗膜厚に関連した欠陥は最小限になります。その結果廃棄品割合は特に減少します。ICUは閉鎖系で作動するため作業環境全体を向上させます。

塗型調整品質の向上

塗型の密度はリアルタイムでコントロールされており他の機器よりも正確に小数点第4位まで測定されます。さらに、連続測定システムは、改善された塗型調整プロセス、校正と会計検査に優れたデータを提供します。

安定度の向上

ICUによってより安定した湿式膜厚が得られます。

操作性の向上

システムは完全自動で、実質的にメンテナンス無しで、操作するのが簡単です。

装置稼動時に動いている部分はとても少ないですが、業界で最も強力な自動塗型濃度管理を実現させています。ICUは全ての塗型作業(スプレー、浸漬塗布、ぶっかけ塗布)に使用できます。また、ドラム缶やコンテナなどの主要な梱包システムに接続することが可能です。

ICU使用によるメリット

優れた鋳物品質

高い生産性

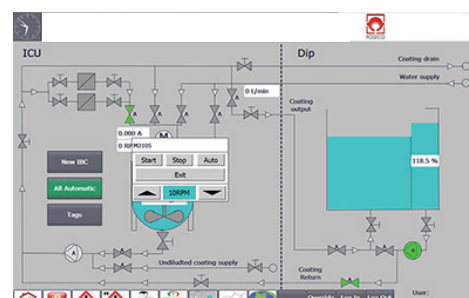
スクラップの低減と補修コストの減少

乾燥工程の向上

塗型消費量の減少



フォセコの自動塗型濃度調整機(ICU)
リアルタイムで塗型密度を調整します、そのため非常に安定した湿式塗膜厚を得ることが出来ます。



コントロールキャビネットにWeb経由で接続することで塗型状態の監視とデータの保管が出来ます。